令和6年5月吉日(皐月)^{発行:萩原町商工会}

Tel: 0576-52-2500 下呂市萩原町萩原 1166-24

https://www.gifushoko.or.jp/hagiwara/

年に一度の大切な場です! 萩原町商工会通常総会

会員の皆さまには、往復ハガキにてご案内(5月1日発送)し ていますが、萩原町商工会の令和6年度の通常総会は、下記の 日程で開催されます。商工会事業を知っていただくとともに、 これまでつながりのなかった会員の皆さま方とお話ができる 絶好の機会とも言えます。

新型コロナウイルス感染症により様々な影響を受けて来まし たが、日常生活もコロナ禍前の状況に戻りつつある中、新年度

に向けて積極的な事業活動を展 開していくためにも、ぜひ出席 していただきますようお願いし たいと思います。



※右は、昨年度の総会のようす

○開催日時:令和6年5月27日(月)午後3時~

○開催場所:星雲会館 天慶の間

各種施策をうまく使って、ビジネスを一歩前に! 補助金活用を考える

【小規模事業者パワーアップ応援補助金】

(岐阜県小規模事業者持続化補助金)

長期化する原油高・物価高騰等の影響により、多くの事業者が 依然として厳しい経営環境に直面しています。一方、新型コロ ナウイルス感染症が感染症法上の5類に引き下げられ、今後は 社会経済活動の本格化がさらに進んでいくことが見込まれま す。こうした中、県内に主たる事務所を有する小規模事業者が、 売上又は利益増加につながる企業力の強化・向上(底上げ・パ ワーアップ) に向けて、<u>商工会・商工会議所の助言等を受けて</u> 経営計画を作成し、その計画に沿って販路開拓・業務効率化な どに取り組む事業に対し補助を行うものです。

◇募集期間

令和6年4月10日(水)~5月17日(金)

◇事業期間(採択された場合、補助事業を実施する期間) 交付決定日~令和6年12月31日(火)

◇対象者

県内に主たる事務所を有する小規模事業者

◇補助率

一般枠:補助対象経費の1/2 賃上げ枠:補助対象経費の2/3

◇補助金額

上限額:250万円 下限額50万円

◇補助対象経費

①機械装置等費 ②広報費 ③ウェブサイト関連費

④展示会等出展費 ⑤旅費 ⑥開発費 ⑦資料購入費 8借料 9委託・外注費

◇問合せ先

萩原町商工会(TEL 52-2500)

【下呂市中小企業持続化支援事業補助金】

(下呂市独自の下呂市版持続化補助金)

下呂市では、地域経済を支える市内商工業者の活性化を図るた め、経営の維持および事業の拡大に取り組む中小企業者に対し、 予算の範囲内において補助金を交付します。

◇募集期間

令和6年5月1日(水)~ ※予算上限に達し次第終了

- ◇補助対象事業
 - ①業務効率化(生産性向上)を図る事業
 - ②売上向上を図る事業
- ③販路開拓を図る事業
- ④事業承継を図る事業
- ◇補助対象経費
 - ①事業所等改装費 ②事業用車両購入・改装費
 - ③設備及び備品購入費 ④広報費
 - ⑤ウェブサイト関連費 ⑥展示会等出展費
 - 7新商品開発費
 - ※補助対象とならない経費
 - 通常の事業活動のための経費
 - 単なる取替え更新等の経費
 - 過去に実施した事業を定期継続事業として実施する 際の経費
 - 市外事業所での事業活動に使用する経費
 - 他の補助制度により補助金の交付を受けている経費
- ◇対象者要件
 - ①市内の商工会の会員であること。
 - ②市内に事業所を有し、現に市内で事業活動を行っている こと。
 - ③市税を完納していること。
- ◇補助金額

補助対象経費の2/3以内(1,000円未満切捨て)

- 1事業者あたり同一年度 上限10万円
- ◇問合せ先

下呂市観光商工部商工課•萩原町商工会

【事業再構築補助金】

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、当面の需要や売 上の回復が期待し難い中、ポストコロナの時代の経済社会の変 化に対応するために新市場進出(新分野展開、業態転換)、事 業・業種転換、事業再編、国内回帰・地域サプライチェーン維 持・強靭化又はこれらの取組を通じた規模の拡大等、思い切っ た事業再構築に意欲を有する中小企業等の挑戦を支援するこ とで、日本経済の構造転換を促すことを目的としたものです。

- ①成長分野進出枠(通常類型)
- ②成長分野進出枠(GX進出類型)
- ③コロナ回復加速化枠(通常類型)
- ④コロナ回復加速化枠(最低賃金類型)
- ⑤卒業促進上乗せ措置
- ⑥中長期大規模賃金引上促進上乗せ措置

補助金額・補助率等については、類型や事業所規模等により異



なります。

◇公募期間

公募開始:令和6年4月23日(火)

応募締切:令和6年7月26日(金)



電子申請システムでのみ受付。本事業の申請には、GビズIDプライムアカウントの取得が必要となります。

※本補助金交付候補者の採択結果は、補助金の交付決定を保証するものではありません。補助金候補候補者の採択後に「補助金交付申請」をしていただきます。後、精査され、その結果次第では、交付決定額が減額または全額対象外となる場合もあります。

今回、上記3つの補助金を紹介しましたが、<u>事業者皆さま自身が補助金制度を十分理解し、真摯に経営計画を持ち、その計画に向き合った上で申請することが最も重要であることを忘れないでください。</u>

「申請すれば誰でももらえる。」 「商工会に任せればどうにかしてくれる。」 「とりあえず補助金を・・・。」



令和6年分所得税の定額減税

令和6年4月1日に施行された「令和6年 X 度税制改正法」において、令和6年分所得 *** 税について定額減税が実施されることにな りました。



【所得税の減税】

本人3万円、同一生計配偶者及び扶養家族1人につき3万円 ◇事業所得者

予定納税がある場合は令和6年7月の第一期から減税(引き きれない場合は令和6年11月の第二期も継続)予定納税が ない場合は確定申告時に減税。

◇給与所得者

令和6年6月徴収分より、合計3万円を徴収額から減税(6月分で引きされない場合は7月以降も継続)

各事業所において、従業員(専従者含む)を雇用されている場合、その給与等を支払う際に、源泉徴収税額から定額減税額を控除する方法で行うこととなります。

令和6年6月1日以後に支払う給与・賞与に対する源泉徴収税 額から、その時点での定額減税額を控除する事務をしなければ なりませんのでご注意ください。

詳細については、国税庁ホームページの「定額減税特設サイト」 をご覧ください。

6月は「外国人雇用啓発月間」 ~外国人雇用はルールを守って適正に~

外国人(特別永住者等を除く)の雇入れ及び離職の際には、そ の氏名、在留資格等をハローワークへ届け出てください。

外国人労働者の適正な雇用の推進及び不法就 労の防止を図ることについて、事業主をはじ



め皆さんのご理解とご協力をお願いします。

お問合せ:岐阜労働局職業対策課 058-245-1314

または最寄りのハローワークへ

新規学校卒業者求人説明会

令和7年3月新規学校卒業者に対する求人の取扱いの説明会が下記のとおり開催されます。

【事業主対象】

◇説明会日時 令和6年5月24日(金)

①午前10時00分から午前11時30分

②午後1時30分から午後3時00分

◇説明会会場 飛騨世界生活文化センター大会議室

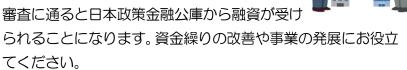
◇連 絡 先 ハローワーク高山 学卒担当

0577-32-5122

※尚、参加申込みについて、事前予約の必要はありません。

日本政策金融公庫「マル経融資」

■小規模事業者経営改善資金(マル経融資) 商工会の経営指導を受けている小規模事業者の みが、<u>商工会の推薦で無担保・無保証人・低</u> 利で利用できる融資制度です。



【資金使途】 運転資金、設備資金 【融資限度額】 2,000万円

【返済期間】 運転資金:7年以内(据置期間1年)

設備資金:10年以内(据置期間2年)

【利率】年1.25(令和6年4月1日現在)

※新型コロナウイルス感染症への対策として通常枠とは別枠での取扱いもあります。

※下呂市による利子補給制度もあります。(償還開始日から 12ヵ月間、利子額の全額を補助)

すでに「マル経融資」の利用がある事業所は、前貸決済の借替 えも検討できます。また初めて利用を希望される事業所も、お 気軽にご相談ください。まずはお電話を!

☆ 商工会新規加入あいがとうございます! ☆

OTO - SAND. 森本 佳子 さん (上村) 下呂地区交通安全協会 さん (萩原)

これからよろしくお願いいたします。

自治体4割「消滅可能性」・・・。

民間組織「人口戦略会議」によるシンポジウムで、将来的に「消滅の可能性がある」と見なした744市町村の一覧が、先日公表されました。

岐阜県では16の自治体が指摘され、中に「下呂市」も含まれていました。少子化により人口減少が進み、市内の事業所においても人手不足が深刻な状況となり、さらには地域運営も難しくなって来ているようです。

このような中、若い方たちに市内で活躍していただきたく、下呂市においても「Uターンおかえり奨励金」「就職奨励金」「地元高校就職者奨励金」「就職活動等支援事業補助金」等が、本年度創設されました。

今年、下呂市は市制施行20周年を迎えます。 今後、一層下呂市が元気になるよう、若い方たちに「下呂市の良さ」をPRし、行政・地域が一体となって盛り上げていかなければならないと感じています。